

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		実施年月日(常勤職員数/非常勤職員数)	合計数			
			2021年2月実施 職員数7名	233	57	
		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4	3		人数が多いときは教室指定をする等密にならないようにしている。橋岡が狭いため南草津教室を有効活用する。
	2	職員の配置数は適切であるか	5	2		過剰配置。指導担当は2～3人でまわるようにしたい。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	2	5		駐車場の砂利が車いすには不向きで教室のスペースが狭い。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			会議にて毎回振り返りをしている。振り返りが1回で終わることため完結させる必要がある。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			一定意見は取り入れるが、運営方針を優先させる場合があることを保護者に説明している。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7			
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3		監査が来ないため、随時県や市に確認している
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1		オンデマンド研修を利用している。研修費用は会社負担で参加しやすい配慮がされている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			チーム担当制を導入、アセスメントをチーム会で実施し計画を立案できるようになった。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	5		必要に応じて使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7			
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	7			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			個別性、発達段階に応じた活動になるよう工夫している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2		朝礼にて確認している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		7		毎週の会議で振り返りを実施している

	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			記録を積極的に行いようになっている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	7			
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	7			
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	7			
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	7			LINEWORKS等の導入により連絡がしやすくなっている。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	7			
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		5	2	就学前児童の受け入れがなかったが、今後は実施すべきと考えている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	7			必要に応じて行っている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	7			
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		7		
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3		4	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	6		1	ペアレントトレーニングについて知識不足にて実施できていないかもしれない。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7			契約時に十分説明を行い納得してもらった上で利用を決めてもらっている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7			
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			7	保護者同士の関わりはあえて設定しない方針。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7			
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	7			ホームページをリニューアルし、ブログや写真など情報発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	6	1		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	6	1		
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3	4		保護者にまでは周知できていないものもある
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	6	1		年に1回程度しか実施できていないので次年度は回数を増やす予定
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	7			
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		5	2	身体拘束が必要となる生徒の受け入れは行っていない
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	7			
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7			